



# 光明荘



## 事業施行概要

### ACP を推進、「その人らしさ」に寄り添うケアを提供する

特養のご入居者で看取り期の方に ACP の説明を行いました。  
その中でご入居者、ご家族共に「家に帰りたい」との意向があり、一時帰宅の機会を提供いたしました。



## 重点項目

### 新しい雇用の創出

近隣の3つの公立高校に訪問し、認知症の勉強会開催や職場見学、職場体験の提案を実施しました。また、学校卒業後就労経験のない方を対象に就労体験の場を提供しました。和泉市市民生活部と連携し、事務職体験を希望された方に、定時の出退勤、複数の職員がいる事務所で作業をしてもらいご本人の就労意欲を醸成するお手伝いできました。

### ICT 化や SNS を用いた情報発信の強化

特養は Instagram と Facebook、デイサービスセンターでは Instagram でそれぞれアカウントを作成し、日々のご利用者の様子や事業運営の情報の発信を継続することにより、フォロワー数の増加につながりました。また施設案内パンフレットの見直しを行い、刷新し配付しました。

### 利用者サービスの質の向上と科学的介護の取り組み

令和3年度より始まった科学的介護の実践のため、アセスメントの方法を見直しました。  
特養いきいき棟で職員が抱え上げない介護（ノーリフティングケア）の実践とご入居者の安心安楽を目的に、移乗用リフトやスライディングボードを導入し職員が一人で抱え移乗するケースを減少させ、ご入居者の事故防止、職員の腰痛予防につなげました。



### 日頃からの備えと業務継続に向けた取り組み

昭和55年開設当時の建物設備について、今年度は屋上笠木部分の補修、排煙窓の補修工事を実施しました。新型コロナウイルス感染症の蔓延を省みて、感染症に関する業務継続計画を見直し、各事業所で感染症発生時を想定した研修（手指消毒と標準防護編、ゾーニング編）を行いました。



## ステップアップ事業

### ACP の推進とサービスの実践

在宅事業職員から ACP ファシリテーター養成研修を2名以上受講し、各事業所での伝達研修を1回以上実施しました。



#### 達成内容

居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、訪問看護ステーション、デイサービスセンター、ヘルプーステーションの各事業所から1名が ACP ファシリテーター養成研修を受講修了し、事業所内の伝達研修や医師会等の主催セミナーに積極的に参加し、地域に向けた啓発活動の準備を行っています。

ACP ファシリテーター研修について、各グループ1名以上受講修了するよう進めます。エンディングノートを参考にアセスメント方法を改善し、ご入居者・ご家族の協力を得ながらケアプラン会議の運営について確立します。

#### 達成内容

特養、ショートから計5名が ACP ファシリテーター養成研修を修了し、新規入所契約時にはご入居者やご家族とこれからの生活への意向を確認しながら進めています。ご家族が参加するケアプラン会議（人生会議）を7月から開始しました。

## 地域 公益事業

### クリーンレスキュー事業

地域包括支援センター圏域内の町内会、民生委員、児童委員、市内の地域包括支援センターにチラシを配布し、活動の周知を図りました。  
2件のケースについて、光明荘の職員が訪問し、不用品の袋詰め、外に出す作業等、ご本人・ご家族だけでは出来なかった片づけをお手伝いしています。

### コミュニティの活性化支援

集合住宅で相談会を開き、個人的な相談を受けるだけでなく、次の取り組みにつなげられるよう、地域の困りごとを聴き取るとともに、住民同士のつながりを持つためのきっかけ作りを行いました。  
地元自治会の清掃運動や夜警巡回にも参加し、地域と連携する土壌づくりを行っています。また、小学校の下校時の見守り活動参加について、自治会と協議しています。



住民が憩える場所として、敷地内の道路に面した部分にベンチを設置しました。近隣住民より、好評いただいています。